

## Ⅱ 平成18年度試験研究の概要

# 森林吸収源インベントリ情報整備事業

担当科名：資源解析科・育林科・流域保全科・森林保護部主任研究員・病虫科・鳥獣科・道南支場・道東支場・道北支場

研究期間：平成18年度～22年度 区分：委託（独）森林総合研究所

### 研究目的

京都議定書によって定められている森林吸収量を算定するためには、全国の森林を対象として、樹幹だけでなく、枝葉、根系、土壌における吸収や枯損による炭素排出なども含めた森林生態系全体について、最新の科学的知見をもとに算定する必要がある。林野庁では枯死木、土壌に含まれる炭素量を測定するための調査として森林吸収源インベントリ情報整備事業を実施し、全国レベルでの調査を森林総合研究所に委託している。林業試験場では森林総合研究所の委託をうけて、北海道内の森林を対象として上記の事業に関わる調査を行うものである。

### 研究方法（調査地概要や調査方法）

#### 調査地や材料について

調査地は森林資源モニタリング調査における特定調査プロット23箇所

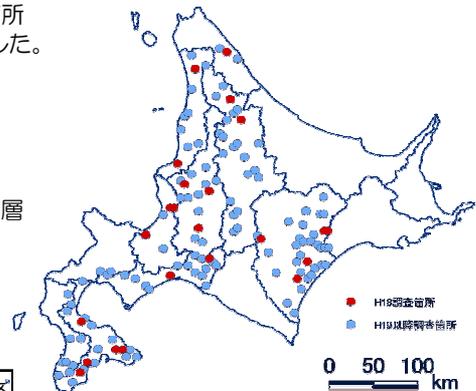
#### 調査項目や分析方法について

1. 枯死木調査
2. 堆積有機物量調査
3. 土壌炭素蓄積量調査
4. 代表土壌断面調査

### 平成18年度の研究成果

森林資源モニタリング調査における特定調査プロット23箇所について下記の調査を実施し、結果を森林総合研究所に報告した。

1. 枯死木調査  
東西・南北ライン上に係る5cm以上の枯死木の直径を測定
2. 堆積有機物量調査  
東西南北4地点で0.5×0.5mの範囲の堆積有機物を採取
3. 土壌炭素蓄積量調査  
堆積有機物調査と同一地点で0-5、5-15、15-30cmの3層から円筒試料と土壌試料を採取
4. 代表土壌断面調査(グレード1のみ実施)  
1mの土壌断面を掘削し、断面の記載、写真、試料を採取



平成18年度の調査箇所

調査ID	調査グレード	市町村	所有形態	土壌分類	優占樹種	森林計画区
10280	グレード1	知内町	私有林	褐色森林土BD	ミズナラ	渡島檜山
10295	グレード1	八雲町	私有林	未熟土Im	スギ	渡島檜山
10350	グレード2	木古内町	私有林	褐色森林土BD	ブナ	渡島檜山
10585	グレード2	函館市	道有林	褐色森林土BD	タケカンバ	渡島檜山
10640	グレード1	函館市	道有林	褐色森林土BD	トマツ	渡島檜山
10815	グレード2	札幌市	私有林	褐色森林土BE	カラマツ	石狩空知
10990	グレード2	苫小牧市	私有林	未熟土Im	ハルニレ	胆振東部
11010	グレード2	当別町	道有林	褐色森林土BD	トマツ	石狩空知
11045	グレード1	当別町	道有林	褐色森林土BD	ミズナラ	石狩空知
11095	グレード2	増毛町	道有林	褐色森林土BD	トマツ	留萌
11195	グレード1	新十津川町	道有林	褐色森林土BD	ヤナギ類	石狩空知
11450	グレード1	天塩町	私有林	褐色森林土BD(d)	トマツ	留萌
11485	グレード2	岩見沢市	道有林	褐色森林土BD	トマツ	石狩空知
11725	グレード2	厚真町	道有林	褐色森林土BD	トマツ天然林	胆振東部
11745	グレード2	赤平市	私有林	褐色森林土BD(d)	カラマツ	石狩空知
12190	グレード1	浜頓別町	私有林	褐色森林土BD	シラカンバ	宗谷
12255	グレード2	美深町	道有林	褐色森林土BD	トマツ	上川北部
12485	グレード2	名寄市	私有林	褐色森林土BD	その他広葉樹	上川北部
13300	グレード2	新得町	市町村	褐色森林土BD	ミズナラ	十勝
13645	グレード1	忠類村	道有林	褐色森林土BD	ミズナラ	十勝
13760	グレード1	豊頃町	私有林	褐色森林土BD	ハルニレ	十勝
13940	グレード2	浦幌町	道有林	褐色森林土BD	トマツ(天)	十勝
13975	グレード1	浦幌町	道有林	褐色森林土BA	トマツ	十勝

調査箇所プロット



堆積有機物量調査

### 研究成果の公表（文献紹介や特許など）